

平成 5年 4月 26日

北方領土問題講演会開催結果

- 1 行事名 北方領土問題講演会
演題 「返還運動の過去・現在・未来」～後継者にできる運動とは～
- 2 日時 平成25年4月7日（日）16時45分から17時45分
- 3 場所 網走市呼人78
「ホテル網走湖荘」
- 4 開催結果（活動状況）報告書
参加者 オホーツク支部会員 24名 一般住民 8名

【概要】

講師野潟龍彦氏（千島連盟根室副支部長）から元島民の高齢化に伴う後継者対策の重要さと近隣市町村との連携について話していただきました。

また、北方領土返還要求運動を進める上で、北方領土で実際に体験してきたことを語り継ぐ語り部も年々少なくなりその任が後継者に委ねられてきているが、その方法の難しさも指摘されました。

講師濱屋正一氏（後継者対策専門員）にはプロジェクターを使って、ビザなし交流の様子を見せていただきました。その中で平成18年からビザなし交流の中で対話集会の態様を見直し、テーマを設定し新たなアイデアで問題解決に結びつけるKJ法という方法を紹介していました。

国後島に住んでいるロシア人と日本人が共に暮らすことによってどんな弊害があるのか、また生活様式や文化の違い等お互い出来る方法としてKJ法を取り入れ、多くの意見収集が出来たという報告もありました。